



2025年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年10月11日

上場会社名 株式会社D&Mカンパニー 上場取引所 東
 コード番号 189A URL <https://www.dmcompany.co.jp/>
 代表者(役職名)代表取締役社長 (氏名) 松下 明義
 問合せ先責任者(役職名)取締役管理部長兼経営企画部長 (氏名) 南浦 佳孝 (TEL) 06(6202)8823
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年5月期第1四半期の連結業績(2024年6月1日~2024年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-----|---|------|---|------|---|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年5月期第1四半期 | 441 | — | 87 | — | 86 | — | 60 | — |
| 2024年5月期第1四半期 | — | — | — | — | — | — | — | — |

(注) 包括利益 2025年5月期第1四半期 60百万円(—%) 2024年5月期第1四半期 一百万円(—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| 2025年5月期第1四半期 | 円 銭 28.31 | 円 銭 27.73 |
| 2024年5月期第1四半期 | — | — |

(注) 1. 当社は、2024年5月期第1四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2024年5月期第1四半期の数値及び2025年5月期第1四半期の対前年四半期増減率は記載しておりません。

2. 当社は、2024年6月11日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2025年5月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から2025年5月期第1四半期会計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------------|--------------|-----------|
| 2025年5月期第1四半期 | 百万円 8,701 | 百万円 1,959 | % 22.5 |
| 2024年5月期 | 8,792 | 1,271 | 14.5 |

(参考) 自己資本 2025年5月期第1四半期 1,959百万円 2024年5月期 1,271百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年5月期 | — | 0.00 | — | 5.00 | 5.00 |
| 2025年5月期 | — | — | — | — | — |
| 2025年5月期(予想) | — | 0.00 | — | 5.00 | 5.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年5月期の連結業績予想(2024年6月1日~2025年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|------|------|-----|------|-----|-----------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 1,390 | 16.9 | 301 | 7.4 | 300 | 9.3 | 197 | 11.6 | 92.80 |

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2024年6月10日を払込期日とする一般公募(ブックビルディング方式による募集)により普通株式580,000株、2024年7月10日を払込期日とする第三者割当増資(オーバーアロットメントによる売出し)により普通株式102,000株を発行しております。また、当第1四半期累計期間において、新株予約権の行使による新株発行を行っております。その影響を考慮して1株当たり当期純利益を算定しております。

3. 当社は、年次で業績管理を行っているため、通期のみの開示としております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|------------|------------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2025年5月期1Q | 2,266,000株 | 2024年5月期 | 1,534,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2025年5月期1Q | —株 | 2024年5月期 | —株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2025年5月期1Q | 2,132,956株 | 2024年5月期1Q | —株 |

(注) 2024年5月期第1四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2024年5月期第1四半期における期中平均株式数を記載しておりません。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | 5 |
| 第1四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (セグメント情報等) | 7 |
| (キャッシュ・フロー計算書に関する注記) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、前第1四半期連結累計期間については四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っていません。

(1) 経営成績に関する説明

第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の回復等を背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループのビジネスモデルは、医療・介護事業者を主要なターゲットとしております。現在、医療業界は経営面と人材確保の課題に直面しており、経営面では厚生労働省による通常2年ごとの診療・介護報酬の改定に基づいた、いわば公定価格による運営が行われております。このため、急激な物価高騰や賃上げを、報酬価格に速やかに反映することが難しく、経営環境は一段と厳しさを増しています。特に赤字を抱える法人は、キャッシュ・フローの改善と、経営戦略の見直しや財務の安定化が急務となっており、診療・介護報酬債権等買取サービスやコンサルティングサービスが必要とされています。同様に、人材の確保も大きな課題であり、専門知識を持つ人材の紹介やM&Aへの需要が高まると考えております。

このような状況のもと、当社グループは、医療・介護・福祉に携わる方々の経営サポートを行うため、ファクタリングをはじめとする資金支援（F&Iサービス）、コンサルティング（C&B r サービス）、人材支援（HR&OSサービス）をワンストップで提供してまいりました。これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は441,608千円、営業利益は87,978千円、経常利益は86,674千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は60,387千円となりました。

当社グループは、医療機関等に対する経営サポート事業の単一セグメントであります。セグメントを構成する主要なサービスは①F&I（ファイナンス&インベストメント）、②C&B r（コンサルティング&ビジネスリノベーション）、③HR&OS（人材&アウトソーシング）の3つのサービスであり、複合的に医療機関等に提供することにより事業展開しております。当第1四半期連結累計期間におけるそれぞれのサービスの売上高の概況は次のとおりであります。

① F&I サービス

当サービスには、診療報酬債権等譲渡に基づく資金支援やリース等が含まれます。新規取引先が増加したこと等により、当第1四半期連結累計期間の売上高は188,349千円、売上総利益は129,165千円となりました。

② C&B r サービス

当サービスには、経営診断、コスト削減コンサルティング等が含まれます。当第1四半期連結累計期間においては、大型の医療関連機器の販売等があり、売上高は193,521千円、売上総利益は45,935千円となりました。

③ HR&OS サービス

当サービスには、人材紹介や人材派遣及び外国人就労支援、アウトソーシングサービス等が含まれます。特定技能を中心とした外国人材紹介をはじめ、経営人材、経理・労務管理業務人材の紹介、アウトソーシングサービスの提供拡大に向け注力したこと等により、当第1四半期連結累計期間の売上高は59,737千円、売上総利益は34,829千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産合計は、8,701,411千円となり、前連結会計年度末に比べ90,935千円減少いたしました。

これは主に、現金及び預金が292,188千円、売掛金が130,973千円、営業貸付金が68,751千円増加し、買取債権が566,795千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

負債合計は、6,741,664千円となり、前連結会計年度末に比べ779,093千円減少いたしました。

これは主に、買掛金が114,809千円、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が110,985千円増加し、短期借入金が1,020,101千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産合計は、1,959,746千円となり、前連結会計年度末に比べ688,157千円増加いたしました。

これは、株式の上場及び第三者割当増資に伴う新株式発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ317,720千円増加したこと及び繰越利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2024年7月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2024年5月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2024年8月31日) |
|----------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 480,375 | 772,564 |
| 売掛金 | 85,684 | 216,657 |
| 買取債権 | 7,484,231 | 6,917,436 |
| リース債権及びリース投資資産 | 145,017 | 136,647 |
| 営業貸付金 | 427,095 | 495,846 |
| その他 | 70,075 | 69,765 |
| 貸倒引当金 | △30,071 | △28,569 |
| 流動資産合計 | 8,662,408 | 8,580,348 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 25,361 | 25,448 |
| 無形固定資産 | 1,697 | 1,548 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資その他の資産 | 105,811 | 97,047 |
| 貸倒引当金 | △2,932 | △2,982 |
| 投資その他の資産合計 | 102,879 | 94,065 |
| 固定資産合計 | 129,938 | 121,063 |
| 資産合計 | 8,792,346 | 8,701,411 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 7,936 | 122,746 |
| 短期借入金 | 6,426,389 | 5,406,287 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 310,498 | 342,071 |
| リース債務 | 19,243 | 19,118 |
| 未払金 | 47,022 | 46,925 |
| 未払法人税等 | 56,826 | 22,982 |
| 未払消費税等 | 15,057 | 11,128 |
| 役員賞与引当金 | 10,800 | - |
| その他 | 84,530 | 151,793 |
| 流動負債合計 | 6,978,305 | 6,123,052 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 495,102 | 574,514 |
| リース債務 | 39,350 | 35,479 |
| 資産除去債務 | 8,000 | 8,000 |
| その他 | - | 618 |
| 固定負債合計 | 542,452 | 618,612 |
| 負債合計 | 7,520,758 | 6,741,664 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 153,435 | 471,155 |
| 資本剰余金 | 123,435 | 441,155 |
| 利益剰余金 | 994,718 | 1,047,436 |
| 株主資本合計 | 1,271,588 | 1,959,746 |
| 純資産合計 | 1,271,588 | 1,959,746 |
| 負債純資産合計 | 8,792,346 | 8,701,411 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 当第1四半期連結累計期間 (自2024年6月1日 至2024年8月31日) |
|------------------|---|
| 売上高 | 441,608 |
| 売上原価 | 231,679 |
| 売上総利益 | 209,929 |
| 販売費及び一般管理費 | 121,951 |
| 営業利益 | 87,978 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息及び配当金 | 373 |
| 営業外収益合計 | 373 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 10 |
| 貸倒引当金繰入額 | 50 |
| 上場関連費用 | 1,617 |
| 営業外費用合計 | 1,677 |
| 経常利益 | 86,674 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 86,674 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 20,493 |
| 法人税等調整額 | 5,793 |
| 法人税等合計 | 26,286 |
| 四半期純利益 | 60,387 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 60,387 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
(自 2024年6月1日
至 2024年8月31日)

| | |
|-----------------|--------|
| 四半期純利益 | 60,387 |
| 四半期包括利益 | 60,387 |
| (内訳) | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 60,387 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年6月11日に東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。この上場にあたり、2024年6月10日を払込期日とする一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式発行580,000株により資本金及び資本剰余金がそれぞれ266,800千円増加、加えて、2024年7月10日を払込期日とする第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出し）による新株式発行102,000株により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ46,920千円増加しております。

また、当第1四半期連結累計期間において、新株予約権の行使による新株発行を行い、資本金及び資本剰余金がそれぞれ4,000千円増加しております。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間末において資本金が471,155千円、資本剰余金が441,155千円となっております。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、医療機関等に対する経営サポート事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

| | 当第1四半期連結累計期間 (自2024年6月1日 至2024年8月31日) |
|-------|---|
| 減価償却費 | 1,355千円 |